



関西支部会 会報

KANSAI

三医会関西支部会事務局

〒652-0041 神戸市兵庫区湊川町5-6-7
松原耳鼻咽喉科医院
松原 隆志
TEL 078-531-2545
FAX 078-521-1651



三重大学大学院医学系研究科 運動器外科学・腫瘍集学治療学

湊藤 啓広 (S58年卒)

この度は、平成25年2月3日(火)開催された三医会関西支部講演会で講演させて頂く機会をお与え頂き、誠にありがとうございました。関係各位に心より御礼申し上げます。講演の一節について概説させて頂きます。

International Osteoporosis Foundation が、2012年のWorld Osteoporosis Dayのキャンペーントレーニング "STOP AT ONE (Make your first break your last)" を掲げました。これは、骨粗鬆症による骨折は1カ所で終わらぬもの(貴方の最初の骨折を最後の骨折にしよべ) ところの意味です。同時に3つのkey messageも発表されました。

1. 脆弱性骨折は単なるアクシデントで発生するものではありません。骨粗鬆症が背景にあるということを再認識しましょう。

2. 骨折は警告です。すなわち、1カ所骨折をしたところでは、別の部位に骨折を起こす可能性が高いといふ警告です。

3. 貴方が50歳以上であるかまたは骨折をした経験があれば、骨粗鬆症の評価を受け、治療を受けましょう。

先進諸外国では、骨吸収抑制薬の処方普及などから大腿骨近位部骨折が減少に転じたところが多いと報告されていますが、我が国では未だ大腿骨近位部骨折が増加傾向にあるため、このキャンペーンのもとに骨粗鬆症対策を実行することが重要です。

われわれの後ろ向き調査では、両側の大腿骨近位部骨折割合は11.3%であり、その71.2%は片側の骨折から5年以内に反対側の骨折が生じています。また、大腿骨近位部両側骨折群の認知症罹患率が片側骨折群に比べ有意に高く、認知症は大腿骨近位部両側骨折群の強力な危険因子であることが判明しました。なお、片側骨折群に比べて両側骨折群の歩行能力低下は顕著で、日常生活機能(ADL)は大きく損なわれていました。さらに、片側大腿骨近位部骨折患者179例(女性153例、男性26例)を2年間追跡する前向き試験を実施したところ、両側骨折群の1年間の死亡率は片側骨折群の4倍に達していました。したがって、両側の大腿骨近位部骨折はADLの障害こととなりますが、生命予後の悪化に繋がる危険な骨折であるということになります。

一方、三重県多気郡宮川村において、1997年から2年ごとに実施している住民検診データを解析した結果、諸家の報告同様、女性の椎体骨折の有病率は年齢依存性に有意に上昇していました。また、最初の検診時の骨折数に相關して、新規椎体骨折の発生リスクが有意に上昇する、いわゆる“既存椎体骨折による骨折のドミノ現象”が実存することも判明しました。さらに、初回検診受診者の2例を10年間追跡したところ、多变量解析の結果、年齢、性別、椎体骨折の有無

骨粗鬆症に関する最近の話題

三重大学大学院医学系研究科 運動器外科学・腫瘍集学治療学

湊藤 啓広 (S58年卒)

及び骨折数が有意に生存率に影響していました。すなわち、椎体骨折なし群の10年生存率は85.8%であるのに対し、あり群は69.3%で有意に予後不良でした($p < 0.0001$)。また、既存椎体骨折個数が3個以上の群は2個以下の群に比べて有意に予後不良でした($p < 0.0001$)。Silent diseaseといわれる骨粗鬆症治療において、本来は未治療の患者を骨折しないようにすることが重要ですが、まずはSTOP AT ONEを心がけて日々診療する」ことが大切です。

松原 譲志 (S54年卒 神戸市)
J 授 捜

松原耳鼻咽喉科

松原 隆志 (S54年卒 神戸市)

一昨年、松本先生を継いで関西支部長を拝命して3年目となり、一期目を終りました。この間、多くの先生にたすけていただき、ありがとうございました。この場をかりて、お礼申し上げます。また、今回この会報をお届けすることができることで、感謝を述べます。

昨年は、5月に新卒先生の歓迎会を催すことができましたが、本年は、なかなか用意がととのわず、歓迎会の開催を危うんでおりましたが、9月7日に催すことができ、この旨は、松本先生のこの報告を別途のせております。

個人情報管理のため、名簿が入手しつらく今後を危惧していますが、できれば歓迎会はつづけていきたいと思っております。

毎年、配信させていただいている三医会本部総会ですが、本年は、津駿にあるホテルグリーンパーク津で、6月23日に、おこなわれました。例年のように総会講演会として懇親会となりました。総会では、一昨年より規定をかえ他大学出身の先生も三医会会員に参加、入会していただけたこととなり会員数の拡大、本学の発展につながっていただけるようを感じました。また、長年、事務長をしていただいた北川氏から、廣氏に代わったことを、つげくわえます。

講演会では、名古屋大学教授平田仁先生(S57年卒)の抹消神経損傷―治療の実際という演題で、神経をいかに活かすかという実地と理論を合わせて、納得いく内容がありました。

他支部の活動では、東海支部長が新しく水元亨先生(S61年卒)になりました。今後の三医会活動について意見交換をしております。

関東支部は現在もつとも、いきおいのある活動をなさつておられる様に見えます。会長の鈴木衛先生(S51年卒)とは、部活が小生と同じであつて、先輩後輩の関係で三医会活動の隆盛に相談をお願いしているのです。

微力ながらがんばつてやきたいと思っておりまますのでよろしくお願ひいたします。



平成25年度三医会賞を受賞して

京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科
(現 糖尿病・内分秘・栄養内科)、2013年9月
より診療科再編により所属変更

金本 巨哲 (H8年卒)

この度は三医会賞を頂きまして、大変光栄に存ります。私は1996年(平成8年)に卒業後、当時の京都大学第二内科に入局し、3年間の京都大学医学部附属病院ならびに京都市立病院での研修の後、京都大学大学院に入学しました。それからほぼ15年間京都大学での勤務です。卒後ほぼ18年間ずっと京都で仕事をしていることになります。大学院入学後よりずっと内分泌学、中でも甲状腺ならびに下垂体を中心とするいわゆる古典的内分泌臓器の診療ならびに研究に従事してきました。今回受賞論文について簡単に紹介させて頂きまます。

甲状腺ホルモンが脂質代謝を改善させるとばかり知られています。そのまち脂質異常症治療的に投与すると頻脈や骨粗鬆症などの増悪を認めますが、脂質代謝に対する作用だけを選択的に強めることができます。甲状腺ホルモンは甲状腺から主としてT4が分泌された後、末梢組織において脱ヨード酵素による脱ヨード反応により活性の強いT3に変換され、ホルモン作用を發揮します。脂質代謝に重要である肝臓には1型脱ヨード酵素が存在する」とから、肝臓選択的に1型脱ヨード酵素の遺伝子発現を高めることができれば、肝臓でのみ甲状腺ホルモン作用を強くすることができるのではないかと想いました。そして、ヒトにおける1型脱ヨード酵素遺伝子の転写調節メカニズムを調べ、フォークヘッジ型転写因子のforkhead box (FOX) A1とFOXA2ないしはbHLH型転写因子であるUpstream stimulatory factor (USF)が相互作用する構造による肝臓特異的1型脱ヨード酵素遺伝子を転写調節するのだと見つけた。FOXA1/2の発現バランスによりヒト肝臓で甲状腺ホルモン活性化が調節されることが明白になりました(小林らの論文) (Kanamoto N et al., Endocrinology 153: 492, 2012)。

今回の受賞を機にまたもや診療、研究に研鑽したことを喜んでいます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

但馬の都、豊岡にて

公立豊岡病院 那須 通寛 (S54年卒)

昭和54年卒の那須と申します。三重大学胸部外科へ入局後、紆余曲折を経て昭和63年より神戸市立中央市民病院へ派遣され入局し、3年間の京都大学医学部附属病院ならびに京都市立病院での研修の後、京都大学大学院に入学しました。それからほぼ15年間京都大学での勤務です。卒後ほぼ18年間ずっと京都で仕事をしていることになります。大学院入学後よりずっと内分泌学、中でも甲状腺ならびに下垂体を中心とするいわゆる古典的内分泌臓器の診療ならびに研究に従事してきました。今回受賞論文について簡単に紹介させて頂きまます。

甲状腺ホルモンが脂質代謝を改善させるとばかり知られています。そのまち脂質異常症治療的に投与すると頻脈や骨粗鬆症などの増悪を認めますが、脂質代謝に対する作用だけを選択的に強めることができます。甲状腺ホルモンは甲状腺から主としてT4が分泌された後、末梢組織において脱ヨード酵素による脱ヨード反応により活性の強いT3に変換され、ホルモン作用を發揮します。脂質代謝に重要である肝臓には1型脱ヨード酵素が存在する」とから、肝臓選択的に1型脱ヨード酵素の遺伝子発現を高めることができれば、肝臓でのみ甲状腺ホルモン作用を強くすることができるのではないかと想いました。そして、ヒトにおける1型脱ヨード酵素遺伝子の転写調節メカニズムを調べ、フォークヘッジ型転写因子のforkhead box (FOX) A1とFOXA2ないしはbHLH型転写因子であるUpstream stimulatory factor (USF)が相互作用する構造による肝臓特異的1型脱ヨード酵素遺伝子を転写調節するのだと見つけた。FOXA1/2の発現バランスによりヒト肝臓で甲状腺ホルモン活性化が調節されることが明白になりました(小林らの論文) (Kanamoto N et al., Endocrinology 153: 492, 2012)。

今回の受賞を機にまたもや診療、研究に研鑽したことを喜んでいます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ですが、日本海側の病院は特にひどいと思っています。当院の医師数113人で、内科系医師42人、外科系医師72人があり、圧倒的に内科医が不足しています。複合疾患を有する高齢患者が多いため、総合診療医が必要あります。私立の総合病院がないため、全てを豊岡病院で治療しなくてはなりません。自治医大の卒業生県からの派遣医で賄っているため若年医師が多く、指導医的立場の総合医が緊急に必要です。また、総合病院としての機能も持たねばならないため、名専門内科医(消化器内科・循環器内科・糖尿病内科・腎臓内科・神経内科)も極めて不足しています。外科医は必要とされる場所に移動する傾向にあります。内科医は都会の病院のポストが無ければ開業してしまった傾向にあるため、特に偏在が激しいように思います。看護師不足も常態化してしまいます。全看護師数500人(病棟勤務358人)ですが、この内62人、12%が産休・育休者ですから実働は438人で病院を動かしているわけです。赴任する前の私の感想は、患者も看護師も高齢者と思つていましたが、若い看護師も多数働いているのに驚きました。豊岡の人口構成は、都会の釣鐘型のものはやや違い、15歳以下の若年者の比率が高いのが特徴と思います。高等教育を受けるため都会へ行きそのまま就職し、ヒーター者が少ないという典型的な僻地パートナーです。但馬全体を見れば、就労人口を吸収できる職場の育成は大きな課題と考えられます。四季がはっきりしており、肉、野菜、魚、米は新鮮で美味しい、神戸まで車で2時間、住みやすい場所ですので、この会報をお読みの先生がたで田舎ライフに興味のある方は是非ご一報頂きたいたいと思います。

最後は求人広告となってしまい、恐縮いたします。

平成26年関西支部 総会・講演会・懇親会のご案内

開催日時 平成26年2月2日 (日)
午後2時00分～5時30分
開催場所 ホテルグランヴィア大阪
大阪市北区梅田3-1-1
TEL: 06-6344-1235

会費: 3,000円(研修医 1,000円)

母校の近況報告や講演会は三医会会長川原田力也先生 (S45年卒)、放射線医学教室 佐久間肇教授 (S60年卒)、日本赤十字和歌山医療センター心療内科部長 西田慎二先生 (H5年卒)、大阪労災病院循環器内科/心血管科部長 習田龍先生にお願いしています。日常診療に参考になるお話を拝聴し、三医会の会員同志の友好と親睦を深め合おうではありませんか。何かとご多用かと存じますが是非ご出席の程お願いします。

平成25年度新研修医歓迎会

杉本 浩一（名誉支部長 S42年卒）

関西地区に於いて初期研修医として6名の方々が医師生活のスタートを開始され、5ヶ月を経過した9月7日（土）大阪市梅田の三番街「カツッパ横丁」のクジラ料理の「醉鯨亭」において歓迎会を開催しました。研修が始まって約半年近くになると研修医とし病院の環境に慣れて「救急医」としての当番の出務が頻繁となつて来ます。そのためか皆さんに連絡をしたのですが「多忙」、「遅めの夏休み中」とのこととで森雅啓先生（愛仁会高槻病院）のみが早く出席して頂きました。関西支部として松原文部長、譜久山理事（H10年卒）と筆者の3人が出席し鯨料理を味わいながら「研修医生活」の状況を聞き、楽しい歓談のひと時を過ごし来年2月2日（日）大阪での支部総会に於いての再会を約束して午後9時過ぎに散会しました。



Information

da Vinci いよいよ本学に導入

医療ロボット da Vinci はご存じのように米国インチュイティヴ サージカル社が開発したマスタースレイブ型内視鏡下手術用の医療ロボットです。国内に百数十台（米国では約二千台）が納入されており いよいよ本学でも27年新病棟 新病院始動に あわせ導入稼働されます。



高槻病院の雰囲気は非常に良く、仕事終わりには上の先生方に食事や飲みに連れて行って下さり、フットサルを通じてコメディカルの方とも交流できる場も多いです。三重大卒の陳先生もいらっしゃるので非常にやりやすい環境にあります。また、高槻市は美味しい居酒屋が多いので是非 足を運んでいただきたい町のひとつです。これから、高槻研修の難所と言われる成人系内科が始まります。忙しい時も、初心を忘れず、気を引き締めて勉学に励んで行こうと思っています。



三医会関西支部役職者一覧表（敬称略）

◆支部長	松原 隆志（S54年）	◆監査役	庄村 東洋（S36年）
◆副支部長（各府県1名）			安藤 仁郎（S38年）
大阪府	蔭山 充（S52年）	◆勤務医会代表の理事	
京都府	石田 咸（S39年）		岡田 行功（S49年）
兵庫県	深沢啓二郎（S61年）		林田 孝平（S50年）
奈良県	西川 勝仁（S53年）		斎藤 徹（S52年）
和歌山県	中村 光作（S53年）		習田 龍（H7年）
滋賀県	山形 高志（S51年）		豊川 貴弘（H10年）
◆専務理事			武内 真有（H16年）
総務	宇野 敦彦（H5年）	◆開業医会代表の理事	
	高澤 正志（H8年）		布谷 隆明（S49年）
会計	猪尾 芳弘（H7年）		細野 進（S51年）
	陳 慶祥（H7年）		倉田 順弘（S54年）
厚生	小川 佳成（S63年）		山下 宜繁（S59年）
	西原 承浩（H1年）		有山由布子（S63年）
I T	譜久山 仁（H10年）		町田 英世（H2年）
	辻川 薫（H5年）	◆名誉支部長	杉山 茂男（S24年）
			杉本 浩一（S42年）



関西支部総会（平成25年2月3日 於 ウエスティン都ホテル京都）